

# 全国公・私立高等学校

## 平成元年度 修学旅行実態調査の結果(続)

### 修学旅行・各種体験活動の動向

前ページの自主見学・自由体験や西表島でのキャンプ行動とは区別して、特定の体験活動に関する動向を示す。

体験活動の実施有無  
体験活動の実施有無は、前年度より増加傾向にある。公立は約20%、私立は約32%、全国平均は約26%である。全国的には約24%の実施率である。

体験活動の実施回数  
体験活動の実施回数が増加傾向にある。公立は約1.7回、私立は約2.1回、全国平均は約1.9回である。

体験活動の所要時間  
体験活動の所要時間は、公立は約1.5時間、私立は約1.8時間、全国平均は約1.6時間である。

体験活動の実施地  
体験活動の実施地は、公立は約1.2箇所、私立は約1.5箇所、全国平均は約1.3箇所である。

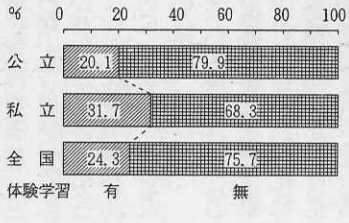
体験活動の所要経費  
体験活動の所要経費は、公立は約1,000円、私立は約1,500円、全国平均は約1,200円である。

体験活動の所要経費の内訳  
体験活動の所要経費の内訳は、公立は約1,000円、私立は約1,500円、全国平均は約1,200円である。

#### ア 体験活動の実施有無

—校数と(%)

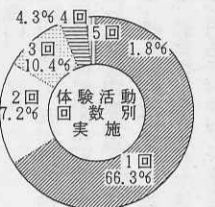
体験活動	公立	私立	全国
有 (%)	86 (20.1)	77 (31.7)	163 (24.3)
無 (%)	341 (79.9)	166 (68.3)	507 (75.7)
計 (%)	427 (100.)	243 (100.)	670 (100.)



#### イ 体験活動の実施回数

—校数と(%)

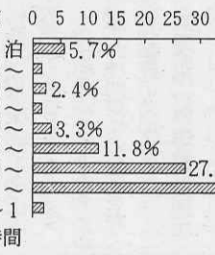
回数	公立	私立	全国
1回	59 (17.4)	49 (19.3)	108 (16.3)
2回	15 (4.2)	11 (4.5)	26 (3.9)
3回	4 (1.1)	3 (1.2)	7 (1.1)
4回	2 (0.5)	1 (0.4)	3 (0.4)
計	86 (100.)	77 (100.)	163 (100.)



#### ウ 体験活動の所要時間

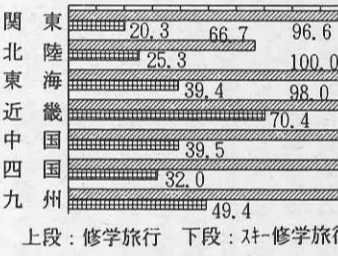
—件数と(%)

所要時間	公立	私立	全国
1泊	12 (9.3)	2 (1.7)	14 (5.7)
2泊	2 (1.6)	1 (0.8)	3 (2.4)
3泊	3 (2.3)	1 (0.8)	4 (3.1)
4泊	3 (2.3)	5 (4.3)	8 (6.3)
5泊	19 (14.7)	10 (8.5)	29 (22.3)
6泊	29 (22.5)	38 (32.5)	67 (51.8)
7泊	56 (43.4)	53 (45.3)	109 (83.3)
8泊	2 (1.6)	3 (2.6)	5 (3.9)
計	129 (100.)	117 (100.)	246 (100.)



#### スキ—修学旅行実施県の地区別実施率

地区	公立	私立	全国
関東	20.3	66.7	96.6
北陸	25.3	100.0	100.0
北海道	39.4	98.0	98.0
近畿	70.4	70.4	70.4
中国	39.5	39.5	39.5
四国	32.0	32.0	32.0
九州	49.4	49.4	49.4



#### オ 体験活動の実施地

—件数と(%)

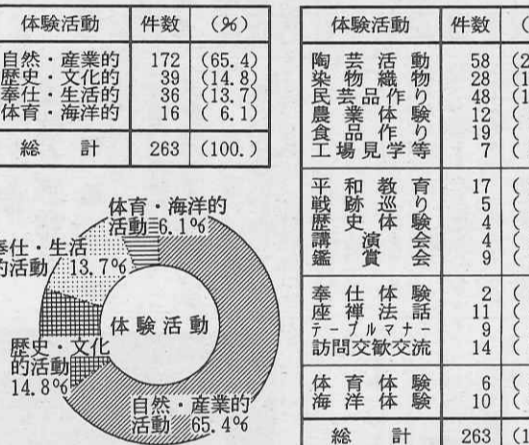
活動地	全国
京都	62 (25.7)
沖縄	25 (10.4)
石川	15 (6.2)
山口	15 (6.2)
岩手	13 (5.4)
広島	12 (5.0)
長崎	10 (4.1)
北海道	8 (3.3)
長野	7 (2.9)
岡山	7 (2.9)
福島	6 (2.5)
富山	6 (2.5)
秋田	4 (1.7)
島根	4 (1.7)
愛媛	4 (1.7)
他16県	23 (9.6)
韓国	7 (2.9)
台湾	3 (1.2)
バンコク	1 (0.4)
ロス	1 (0.4)
計	241 (100.)



#### エ 体験活動の所要経費

—件数と(%)

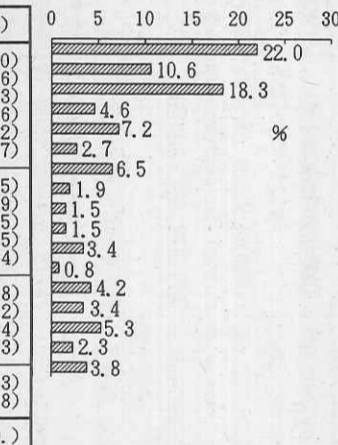
所要経費	公立	私立	全国
10,000円以下	2 (1.6)	2 (1.7)	4 (3.1)
10,000円超	110 (84.4)	92 (78.3)	202 (81.8)
計	112 (100.)	94 (100.)	206 (100.)



#### カ 各種体験活動の主要内容

—件数と(%)

体験活動	件数	(%)
動物園・水族館	58	(22.0)
博物館	28	(10.6)
歴史・文化	48	(18.3)
自然・産業	12	(4.6)
体育	19	(7.2)
その他	7	(2.7)
計	263	(100.)



#### 都道府県政令指定都市教育委員会調査

### 平成元年度 公立高等学校

## スキー修学旅行の動向

上段: 修学旅行 下段: スキー修学旅行

発地	設置校数	修学旅行実施校数	実施率 (%)	参加人数	昭63・同	増減
1 埼玉	162	155	95.7	26	16.0	9,570
2 千葉	151	150	99.3	28	17.2	8,547
3 東京	211	202	95.7	38	18.0	11,216
4 神奈川	165	155	93.9	45	27.3	24,300
5 静岡	8	8	100.0	0	0	0
6 富山	98	98	100.0	26	26.5	7,293
7 山梨	46	23	50.0	12	26.1	3,781
8 長野	29	27	93.1	7	24.1	1,632
9 岐阜	159	159	100.0	70	44.0	27,383
10 愛知	13	13	100.0	3	23.1	1,143
11 三重	77	77	100.0	14	18.2	3,498
12 滋賀	61	61	100.0	35	57.4	10,807
13 京都	46	46	100.0	10	21.7	3,004
14 大阪	48	48	100.0	37	77.1	16,952
15 奈良	9	8	88.9	6	66.7	1,913
16 和歌山	45	45	100.0	26	57.8	7,953
17 徳島	38	38	100.0	22	57.9	7,390
18 高松	157	150	95.5	114	72.6	56,521
19 香川	20	20	100.0	18	90.0	6,011
20 愛媛	128	126	98.4	110	85.9	45,898
21 高知	9	9	100.0	9	100.0	3,015
22 福岡	70	66	94.3	12	17.1	4,071
23 佐賀	94	94	100.0	56	59.6	16,900
24 熊本	7	7	100.0	2	28.6	941
25 鹿児島	67	66	98.5	24	35.8	5,674
26 沖縄	33	32	97.0	9	27.3	2,564
27 北海道	41	40	97.6	12	29.3	4,184
28 東北	56	55	98.2	5	8.9	943
29 関東	42	41	97.6	29	69.0	6,559
30 北九州	110	110	100.0	104	94.5	35,300
31 福岡	1	1	100.0	1	100.0	264
32 佐賀	4	4	100.0	2	50.0	742
33 熊本	38	37	97.4	12	31.6	3,344
34 鹿児島	65	65	100.0	9	13.8	2,540
35 沖縄	88	88	100.0	43	63.2	15,050
36 計	61	59	96.7	21	34.4	6,372
37 計 (%)	2,483	2,404	96.8	997	40.2	363,975

#### 校数ベスト・テン

順位	府県名	校数 (%)
1	大阪府	132 (74.6)
2	福岡県	119 (86.9)
3	兵庫県	107 (93.0)
4	京都府	73 (42.4)
5	愛知県	58 (57.4)
6	神奈川県	45 (27.3)
7	東京都	43 (75.4)
8	奈良県	43 (63.2)
9	京都市	38 (18.0)
10	大分県	35 (57.4)
校数・計	693	(59.6)

#### 実施率ベスト・テン

順位	府県名	(%)	校数
1	福岡県	(93.0)	107
2	兵庫県	(86.9)	119
3	京都府	(74.6)	43
4	大阪府	(69.0)	29
5	高松市	(63.2)	43
6	徳島県	(57.8)	22
7	徳島県	(57.4)	26
8	徳島県	(57.4)	58
9	徳島県	(57.4)	58
10	徳島県	(57.4)	58
%・平均	(69.3)	614	

●修学旅行/林間学校/スキー体験学習

## 奥日光の自然と仲間たちとの語らい……

夏は林間学校、冬はスキー  
自然探勝の基地として日光国立公園  
内につつまホテルをご利用ください  
鉄筋3階建/小学生550名/中学生550名/  
高校生450名収容/大浴場あり

### 奥日光高原ホテル

〒321-16 栃木県日光市湯元温泉  
TEL. 0288(62)2121(代表)

とびだせ自然へ  
緑の箱根へ

レクチャーホール

〒250-05 神奈川県箱根町元箱根164  
電話0460-4-8595(代表)

## 箱根高原ホテル

新年を迎えて

順不同

多様なニーズに  
こたえる企画を

北崎 稔

全修協佐賀県支部を設立した当初は、県教委・地教委・校長会・組合代表で修学旅行の相談等を協議して実施した記憶がある。また、職員研修も、最近の中学校・高等学校では、生徒指導上の問題点が山積している。こうした中で、修学旅行の果たす役割は大きい。

新しい年は、弘済会発行の「弘済会だより」で情報活動を予定している。本部は是非教職員が進んで参加できる企画をお願いしたい。そのためには多様化している要望を大事にされた。

全修協は三十五年の長い間、修学旅行に多大な役割を果たした大きな功績を残してきたが、新しい年を迎えるに当たり、教育の本質から修学旅行の在り方を再検討して新時代に対応する必要があると考え、全修協のいよいよの発展を祈ってやみません。

旅行目標に努力

土居 正実

昨年十一月六日、山口県湯田において催した、中四国・九州ブロック会議において、高知県の次期研修旅行目標が五十名と決定した。何様僻遠の県は、立地条件が悪く、東京、大阪を起点とする企画には、経済的、又は時間的のロスが多く、なかなか参加出来難いという理由がある。

しかし高知県の責任者として、高知県教員協会の助成金の要請、あるいは、独自コースの企画等によって、何とかその目標達成に努力したいと考えている。

全修協と当県のお付き合いは、昭和三十三年ごろからではないかと思えます。当時は一夏に参加者は六百人を超える年もありましたが、現状では退職者を含めても四百人を割る状態であり、時代の流れとはいえず、当県の事業計画上からもいささか寂しい思いのする所でもあります。先に開催された「教福研臨時総会」また「各地区協議」で示され、出席者で確認した目標数に向かって、本年は百尺竿頭一歩を進むの信念をもって事業の進展に当たる所存であります。



年頭所感

奥田 元男

社会が変わり世界が流動する不透明な一九九〇年代である。日本の教育はどうかあるべきか、その教育目標や教育内容はいかにあるべきかが問われる。

殊に、最近の中学校・高等学校では、生徒指導上の問題点が山積している。こうした中で、修学旅行の果たす役割は大きい。

全修協は三十五年の長い間、修学旅行に多大な役割を果たした大きな功績を残してきたが、新しい年を迎えるに当たり、教育の本質から修学旅行の在り方を再検討して新時代に対応する必要があると考え、全修協のいよいよの発展を祈ってやみません。

新春を迎えて  
の回想

大野 良兵

新春を迎えて、全修協役員を始め先輩諸兄のますますの御健康を心からお慶び申し上げます。

全修協と当県のお付き合いは、昭和三十三年ごろからではないかと思えます。当時は一夏に参加者は六百人を超える年もありましたが、現状では退職者を含めても四百人を割る状態であり、時代の流れとはいえず、当県の事業計画上からもいささか寂しい思いのする所でもあります。先に開催された「教福研臨時総会」また「各地区協議」で示され、出席者で確認した目標数に向かって、本年は百尺竿頭一歩を進むの信念をもって事業の進展に当たる所存であります。

全修協と当県のお付き合いは、昭和三十三年ごろからではないかと思えます。当時は一夏に参加者は六百人を超える年もありましたが、現状では退職者を含めても四百人を割る状態であり、時代の流れとはいえず、当県の事業計画上からもいささか寂しい思いのする所でもあります。先に開催された「教福研臨時総会」また「各地区協議」で示され、出席者で確認した目標数に向かって、本年は百尺竿頭一歩を進むの信念をもって事業の進展に当たる所存であります。

全修協と当県のお付き合いは、昭和三十三年ごろからではないかと思えます。当時は一夏に参加者は六百人を超える年もありましたが、現状では退職者を含めても四百人を割る状態であり、時代の流れとはいえず、当県の事業計画上からもいささか寂しい思いのする所でもあります。先に開催された「教福研臨時総会」また「各地区協議」で示され、出席者で確認した目標数に向かって、本年は百尺竿頭一歩を進むの信念をもって事業の進展に当たる所存であります。

年頭所感

中村 清三郎

専門性を生かした親しみのある研修企画を教職員研修旅行に、いつもすばらしい企画をしていただき感謝しています。

今までは大河ドラマ中心に歴史的研修が多かったのですが、平成三年春実施予定の南信濃路の美術館巡りのコースは南信濃路の大自然を満喫できる上に、マリローランソン、エミールガレーのガラス工芸、セザンヌ、ミレー、シヤガールなど世界の美を一度に鑑賞できる企画とあって、大変楽しみにしております。

今後とも視点を交えた親しみやすい専門研修の企画をたくさん御提示ください。

年頭の決意

瀬尾 武敏

清新の新春を迎え、心からおめでたいと申あげます。本年も、全修協の根幹を流れる教育への貢献を旨として努力を重ねたいと考えます。

大阪においても、一昨年から、伊勢志摩方面への「おおぞらII世号」が運行を開始しました。子供たちに、大きな期待と喜びを満載した修学旅行専用列車の新しい出発です。全修協を核として近畿各府県の校長会や近鉄始め各地方の協力が果たしたものです。

今後、きびしい内外の社会情勢のなかで、児童生徒の成長のため、充実した活動を工夫を重ねて努力し、一層の向上を図ります。

今後、きびしい内外の社会情勢のなかで、児童生徒の成長のため、充実した活動を工夫を重ねて努力し、一層の向上を図ります。

年頭にあたり

黒住 嘉輝

新年おめでとうございます。動乱と激動の年から、今年はこのような年になるのではなかろうか。願わくは、平和で豊かな年であって欲しいものです。

国内でも、生活の質を高めることが明確な課題となり始めています。

研修旅行も、教職員個人の生活、あるいは教育を高めるために、重要な役割を果たすものだと考えます。

改めて「旅」

大浦 俊一

「旅」は昔から人々の「あこがれの的」であり、生命の洗濯といえ言われてまいりました。

それが現在では、海外旅行が年間一千万人突破の時代となり、国内旅行も年々豪勢になってきています。しかも、お仕着せレベルの上を走るせられた旅行から、集団旅行であつても自分なりの目的を持ち、手作りの良さを求める方向に変わってきています。

このようなかで、修学旅行並びに教職員研修旅行の望ましい在り方を求めて、一層の啓発と実践の年であり、一層の祈りを込めて、一層の務員各位の御健康御多幸を祈ります。

このようなかで、修学旅行並びに教職員研修旅行の望ましい在り方を求めて、一層の啓発と実践の年であり、一層の祈りを込めて、一層の務員各位の御健康御多幸を祈ります。

修学旅行で  
体験すること

土橋 莊司

新学習指導要領が来年から小学校にて「生活科」を設ける。生活科はその目標を達成するために、観察・製作・栽培・勤労生産・製作などの児童自らの体験の学習が挙げられている。そして具体的な効果としては、学習意欲の喚起、総合的な学習能力と実践的な行動の習得、思いやり・助け合いの精神の育成、強い心身と意志力の習得などが期待されている。そして従来のやり方では以上のことが習得困難といつておられる。

中学校においても同様で、この目標を身に付けるには修学旅行を生徒自ら体験することによって得る特質である。この点からも修学旅行の実践を慎重に研究し、身に付ける大切さを痛感する次第である。

この点からも修学旅行の実践を慎重に研究し、身に付ける大切さを痛感する次第である。

生涯学習の一翼を

吉井 淳

生涯学習が生徒にわたって学習意欲を持続させ、更には生きがいを感じさせるべき、旅は生涯学習につながる絶好の機会となる。

この趣旨に沿って全修協本部の方々が、全力を挙げて新しい時代に生きる国民の育成を目指して、生徒の創意を生かした修学旅行を実施している努力と、生涯学習社会にふさわしい教職員研修旅行の企画運営に深く敬意を表するものである。

今後仕事を進める上で色々な問題点はあるが、現代の教育界のニーズにこたえ、本年もすばらしい企画の旅に務め、務員各位の御健康御多幸を祈ります。

今後仕事を進める上で色々な問題点はあるが、現代の教育界のニーズにこたえ、本年もすばらしい企画の旅に務め、務員各位の御健康御多幸を祈ります。

年頭所感

岡田 憲一郎

全国修学旅行研究協会は創立以来三十有五年、その輝かしい活動は、我が国の教育振興に偉大な功績を挙げられた。そして、今幾多の歴史の変遷を経て、今後どのような発展させるか、大きな課題であります。

発展への一視点として、教育界を取り巻くきびしい諸情勢の中、教育的成果のよりよい達成のため、確固たる教育理念のもと、事業的経営感覚をも導入して、財源の基盤を確立することが大切であろうと思ひます。

創立当時の理想に燃え、全国の英知を結集して、新しい年の更なる創造と発展を心から祈念するものです。

鋭い眼と  
柔軟な感覚を

佐藤 剛

教職員の研修旅行には、二つの意義があると考えています。第一は直接的なもので、旅行目的であり、目的に合わせコース・日程が作られます。

第二は間接的なものです。色々な地域や国々を旅し、異なった風土と社会に触れることで私たちが、自然と人を見る、より鋭い眼と柔軟な感覚を養うことができるでしょう。仮に「物見遊山」の旅であっても旅行者の姿勢が正しければ得るものは大きいはず。

全面発達・創造の仕事に携わる教職員は大いに旅をせよ、です。全修協の大発展に期待するゆえです。

全面発達・創造の仕事に携わる教職員は大いに旅をせよ、です。全修協の大発展に期待するゆえです。

平成三年を迎えて

吉村 和夫

新年あけまして、おめでとうございます。昨年中は格別なる御指導を賜り心から厚く御礼を申し上げます。

平成二年の昨年は国内の内外を問わず激動した年でした。今年も「平成」の年号の「こ」の内平らかにして外成る「こ」の年と存じます。従ってリゾートブームと相まって週五日制の実施などから国民の一人一人が見聞を広める年にしたいと思います。全修協の活躍する場も拡大されるものと存じますので、私どもも大いに頑張りたいと存じます。

今年一年、良い年でありますように祈念致します。

年頭に当たって

熊谷 碩二

謹んで新年のお慶びを申し上げます。九〇年の世界は大きなようらん年期を迎え、目を見張る転換を遂げ、驚きの内に過ぎておられます。

国内においても、量を求める時代から質を求め、内面重視の生活環境への動きが顕在化して来ており、この期、私たちの永い活動が改めて認識される時代となったこと、会員各位とともに喜びたいと思ひます。

一九九一年は、心の開放と充実を求める方々のために一層の努力をお願いし、会員各位の御協力を併せてお願いして新年のあいさつとします。

一九九一年は、心の開放と充実を求める方々のために一層の努力をお願いし、会員各位の御協力を併せてお願いして新年のあいさつとします。

地方文化に学ぶ

秋谷 良保

新しい年を迎えるたびに、歳月の流れの速さと時代の変化の激しさを痛感する今日このごろです。

修学旅行は、学習を社会に移した実践学習であつて大事な学校行事です。

今、日本各地で、大は地方都市での博覧会から、小は村のミニイベントまで、まさにイベントを通じて地域社会と地方文化を学ぶことにより、教育効果の充実・向上が図られると思ひます。また、海外に目を向け諸外国のホームステイを体験することも大きな収穫となるでしょう。

よりよい修学旅行へ  
新たな決意

山田 彰

近畿日本ツーリスト株式会社  
修学旅行部長

環境の変化は、国際化、多様化、また一方でシーズン中の旅費、バスの確保、航空機利便の増大による座席確保の困難等、新しい対応、問題解決が必要とされています。

今後におきましても、なお一層の御理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

山本理事長、そして諸先生の御健康と御活躍をお祈り申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。



座禅体験で  
"心、リフレッシュ!!"  
清潔、安全、快適、  
安心のお宿

本館	17室	194帖	120人
比叡	28室	260帖	200人
北嶺	15室	160帖	130人
計	60室	614帖	450人

〈国際観光旅館〉  
比叡山 延暦寺会館  
TEL 0775-78-0047・0554  
TEL EX 5464-917  
FAX 0775-79-5053

美しくに 伊勢志摩  
伊勢内宮前 岩戸屋へ

内宮前でのお食事は階上・階下共1,500名様までお楽にお食事が出来ます。お食事ご休憩にご利用下さい。

伊勢市内宮前  
岩戸屋  
伊勢内宮前(〒516)  
TEL <0596> 23-3188(代)  
テレックス 4969-503 イセイワトヤ